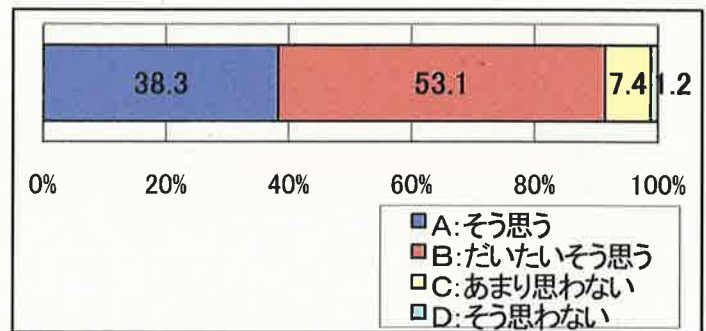


2015年度 保護者学校評価結果

2016年2月実施

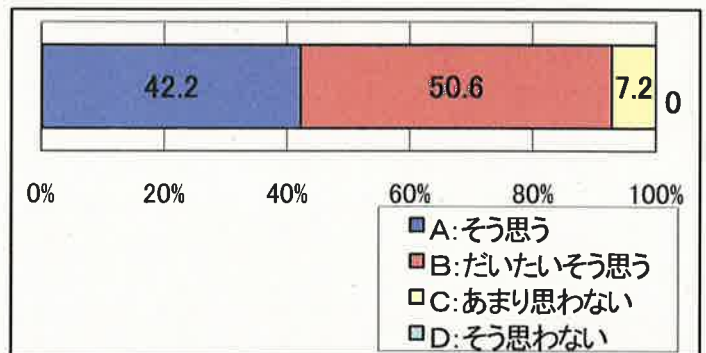
- 1 学校は、ホームページや学年だより等で教育方針や学校の取り組みについてをわかりやすく伝えている。

A: そう思う	38.3
B: だいたいそう思う	53.1
C: あまり思わない	7.4
D: そう思わない	1.2



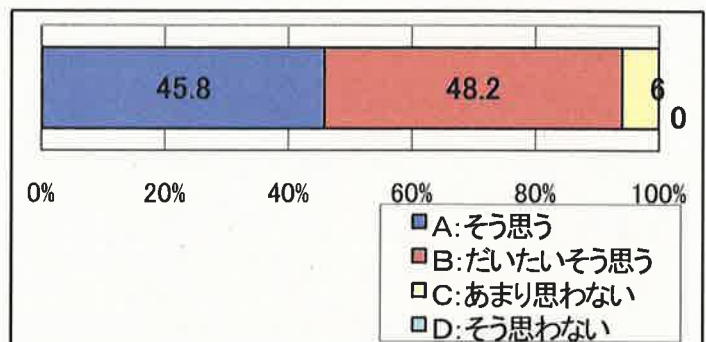
- 2 学校は、学年に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。

A: そう思う	42.2
B: だいたいそう思う	50.6
C: あまり思わない	7.2
D: そう思わない	0



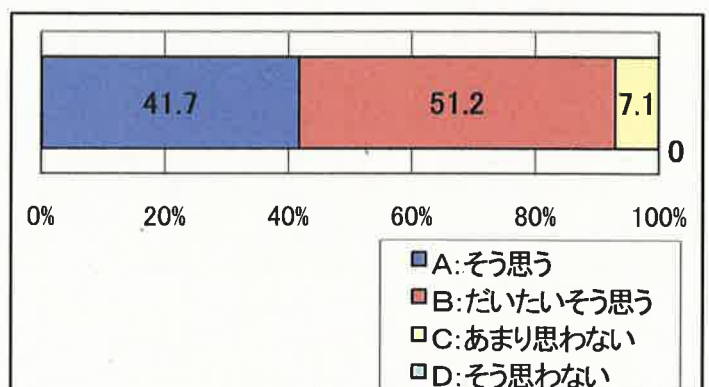
- 3 学校は、子どもにわかりやすい授業をすすめ、学力向上に努めている。

A: そう思う	45.8
B: だいたいそう思う	48.2
C: あまり思わない	6
D: そう思わない	0



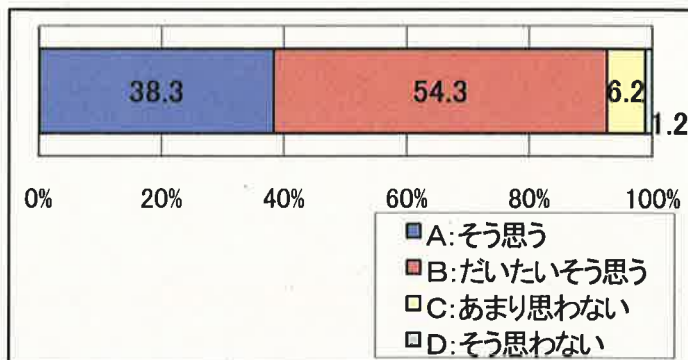
- 4 学校は、健康な体力作りの充実を図っている。

A: そう思う	41.7
B: だいたいそう思う	51.2
C: あまり思わない	7.1
D: そう思わない	0



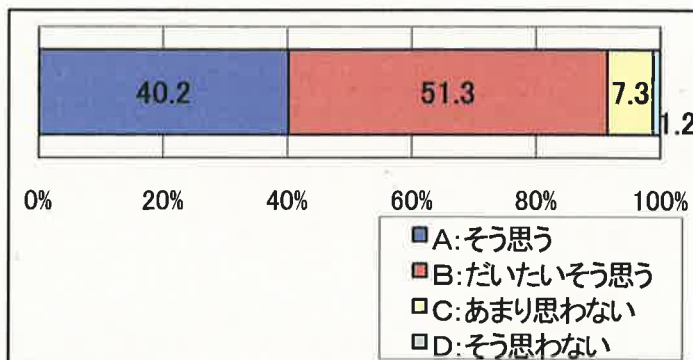
5 学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしてい

A: そう思う	38.3
B: だいたいそう思う	54.3
C: あまり思わない	6.2
D: そう思わない	1.2



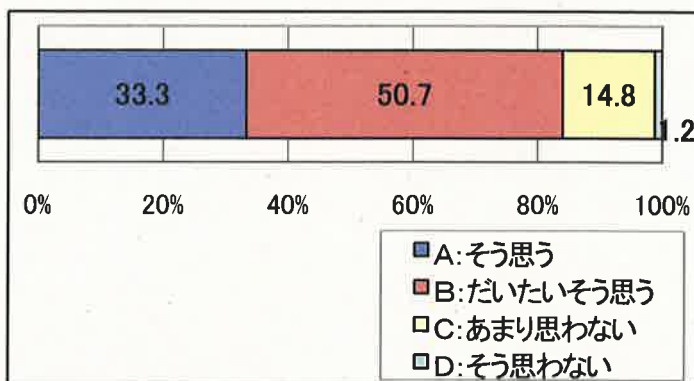
6 学校は、不審者や自然災害時の対応等、安全について、児童に適切な指導を行っている。

A: そう思う	40.2
B: だいたいそう思う	51.3
C: あまり思わない	7.3
D: そう思わない	1.2



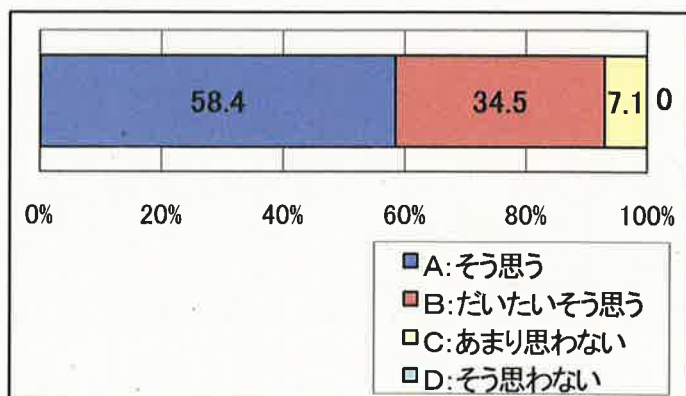
7 一人一人の子どもが大切にされ、認められる学校になっている。

A: そう思う	33.3
B: だいたいそう思う	50.7
C: あまり思わない	14.8
D: そう思わない	1.2



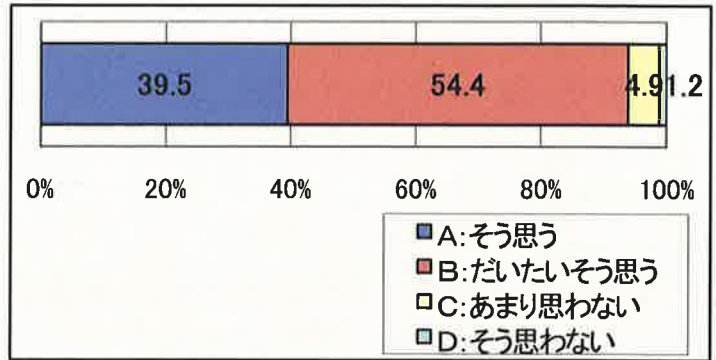
8 学校は、読書活動や俳句作りを通じて豊かな心を育てている。

A: そう思う	58.4
B: だいたいそう思う	34.5
C: あまり思わない	7.1
D: そう思わない	0



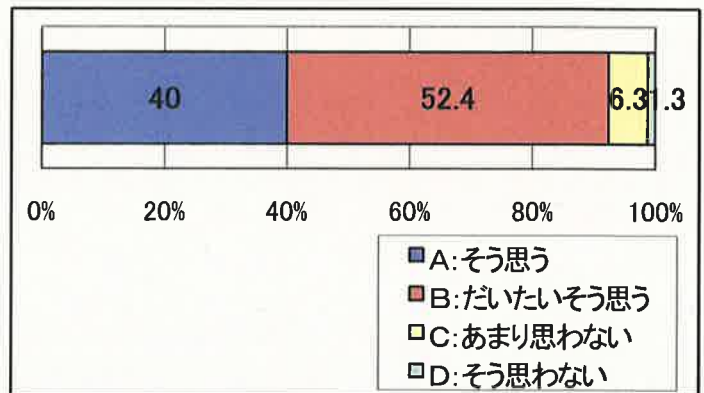
9 学校は、体験活動を取り入れた活動を行っている。

A: そう思う	39.5
B: だいたいそう思う	54.4
C: あまり思わない	4.9
D: そう思わない	1.2



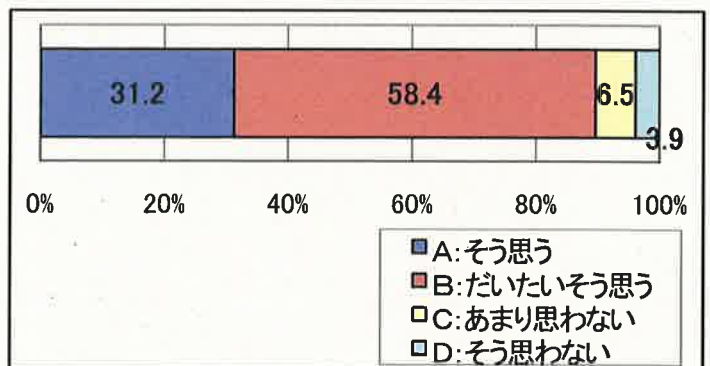
10 学校は、外部の人をあたたく迎え入れる雰囲気が整っている。

A: そう思う	40
B: だいたいそう思う	52.4
C: あまり思わない	6.3
D: そう思わない	1.3



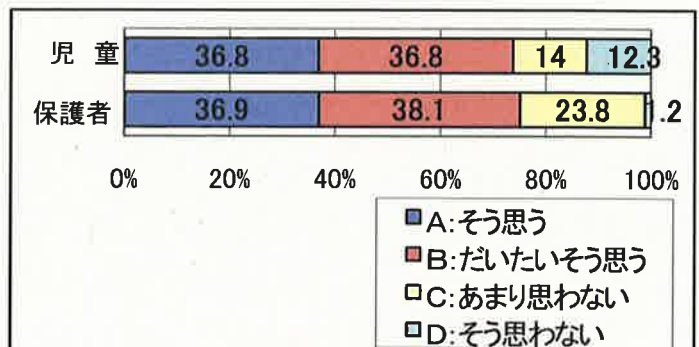
11 学校は、子どものことについて、相談に適切に応じてくれる。

A: そう思う	31.2
B: だいたいそう思う	58.4
C: あまり思わない	6.5
D: そう思わない	3.9



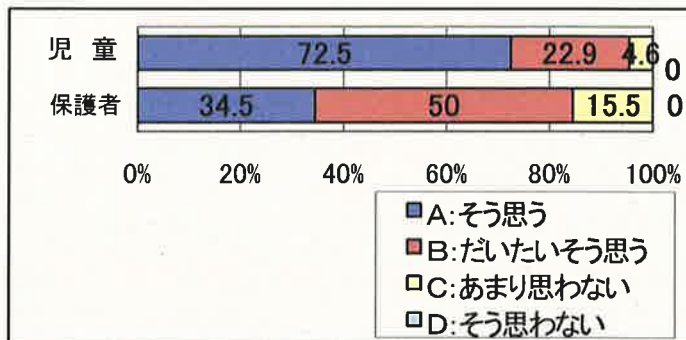
12 子どもは、早寝、早起き、朝ごはんの習慣が身についている。

	保護者	児童
A: そう思う	36.9	36.8
B: だいたいそう思う	38.1	36.8
C: あまり思わない	23.8	14
D: そう思わない	1.2	12.3



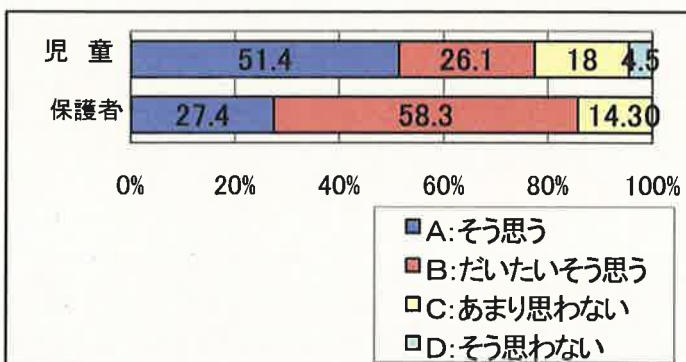
13 子どもは、あいさつがよくできている。

	保護者	児童
A: そう思う	34.5	72.5
B: だいたいそう思う	50	22.9
C: あまり思わない	15.5	4.6
D: そう思わない	0	0



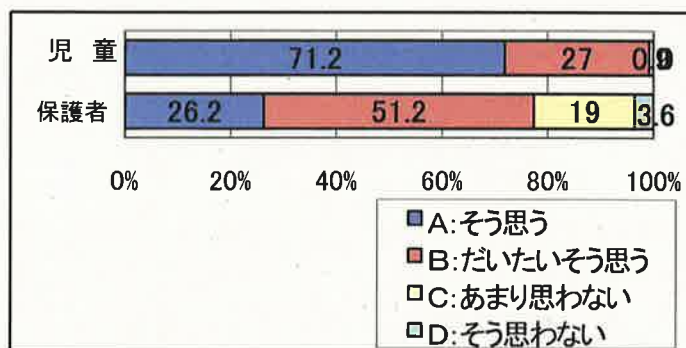
14 子どもに、お手伝いなど家族の一員としての役割を持たせている。

	保護者	児童
A: そう思う	27.4	51.4
B: だいたいそう思う	58.3	26.1
C: あまり思わない	14.3	18
D: そう思わない	0	4.5



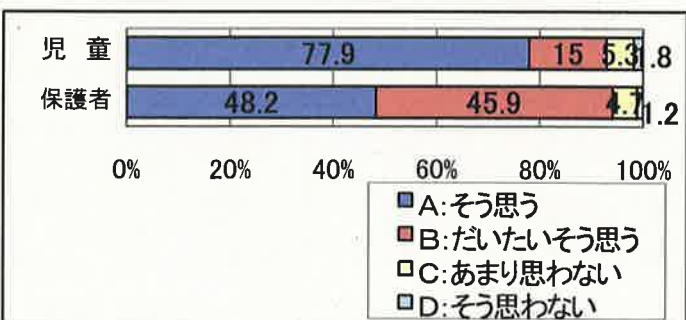
15 子どもは、家庭での学習が身についている。

	保護者	児童
A: そう思う	26.2	71.2
B: だいたいそう思う	51.2	27
C: あまり思わない	19	0.9
D: そう思わない	3.6	0



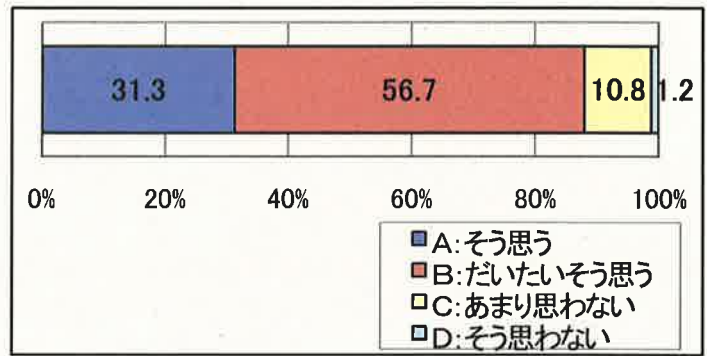
16 子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。

	保護者	児童
A: そう思う	48.2	77.9
B: だいたいそう思う	45.9	15
C: あまり思わない	4.7	5.3
D: そう思わない	1.2	1.8



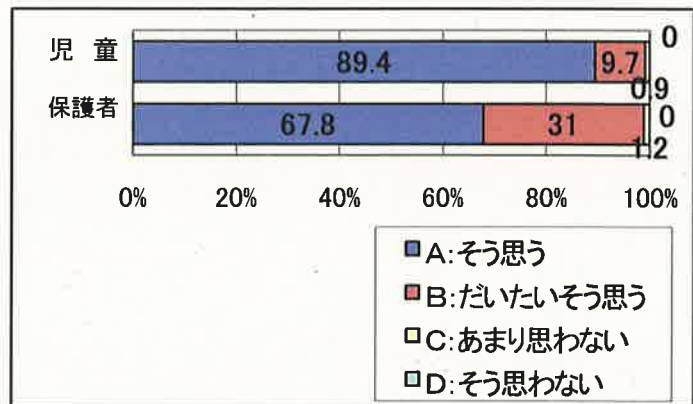
17 子どもは、学校での学習を理解している。

	保護者
A: そう思う	31.3
B: だいたいそう思う	56.7
C: あまり思わない	10.8
D: そう思わない	1.2



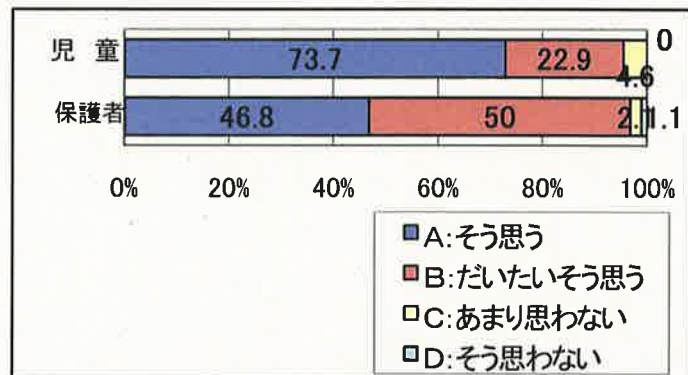
18 子どもは、運動会・遠足・学習発表会などの行事に積極的に参加している。

	保護者	児童
A: そう思う	67.8	89.4
B: だいたいそう思う	31	9.7
C: あまり思わない	1.2	0.9
D: そう思わない	0	0



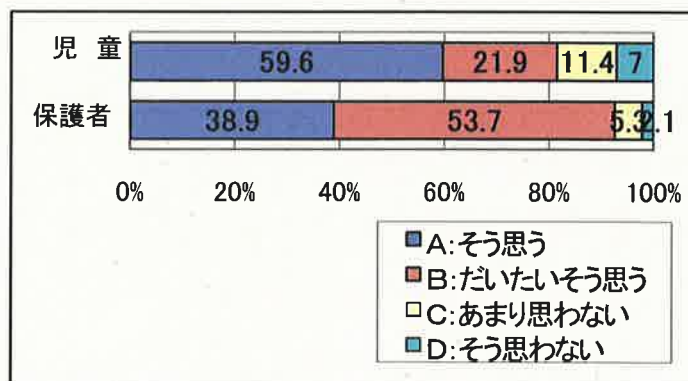
19 子どもには、友だちに対する思いやりの心が育っている。

	保護者	児童
A: そう思う	46.8	73.7
B: だいたいそう思う	50	22.9
C: あまり思わない	2.1	4.6
D: そう思わない	1.1	0



20 子どもは、自分にはよいところがあると思っている。

	保護者	児童
A: そう思う	38.9	59.6
B: だいたいそう思う	53.7	21.9
C: あまり思わない	5.3	11.4
D: そう思わない	2.1	7



結果分析（概要）

○教育目標の項目では、学校・保護者・地域の願いをもとにして学校教育目標が設けられ、その共通理解ができ取り組んでいる。しかし、じっくりと振り返り、教育活動全般にわたって評価を行い、次に向けての成果と課題をしっかりと話し合うことが出来ないこともあった。ゆとりを作り出し、よりよい教育活動となるようP D C Aサイクルのチェックの部分のしっかりと取っていきたい。

○教育課程の項目では、学校・地域の特性に合わせた特色ある取り組みがなされたことと評価しているが、学校行事は精選され、無理なく実施できるように計画されていないと考える職員が多かった。前年度からの課題でもあるが、教職員で行事を行うことの意義と効果について共通理解を深めるため、計画の段階でしっかりと意見交換をして意思統一を図りたい。

○指導体制の項目では、昨年度よりも評価が下がった。特に教職員一人ひとりの意見が教育活動や学校経営に生かされていないと感じたり、美しい校舎内外になっていないと感じたりする教職員の割合が多くなっている。子どもたちの清掃活動に対する取り組みにも不十分な面も見られ次年度重点的に取り組む必要がある。

○校内研修に関しては、計画的に研修を行い、授業力の向上が図れたと考える。

○開かれた学校の項目では、各項目でほぼ達成されたが、小・中途の連携のあり方を今後活性化させていきたい。

○学習指導の項目では、評価項目をほぼ達成したが、学び方を身につけさせる点で課題が残った。自主学習を中心とした家庭学習のあり方について保護者との共通理解を高めたい。

○道徳教育・人権教育・生徒指導・特別活動・健康、安全・福祉、ボランティア・環境教育・特別支援教育・心の教育に関しては、評価項目でほぼ達成できたと考えるが、昨年の課題であった情報教育に関しては、情報の収集、整理、発信力等を育てるため、情報機器を用いた学習活動を積極的に取り入れ、全ての教員がI C Tを用いた授業を展開することが出来た。

学校関係者評価

【 ご意見 】

- ・ 西麻植小学校の様々な取り組みのよさ、地域と共にある行事が、有意義だと考える教員と大変だと感じている教員がいる。子供の笑顔を思って取り組んできたが、先生方にとっては負担になるのではと考え始めている。
- ・ 先生方には、時間のない中、こどもたちのよりよいしっかり取り組んでいただき感謝している。
- ・ 地域とのつながりやそこで繰り広げられる友だちとのかかわりは、学力と同じように大切なこと。友だちを大事にすることや生きている限りはしてはいけないことを学ぶことで人を大切に出来る大人に育っていく。
- ・ 小さい時に大切にされたことは、大きくなっても忘れない。だから今後も活動を続けていきたい。
- ・ 人権教育の西麻植としてこれからも「人を人として大切にする」教育を進めてほしい。

【 学校として 】

保護者のアンケートでは前年に続き、ほとんどの項目で前年度を上回っており、学校の教育活動の成果が保護者にうまく伝わっていると感じる。

教員集団の中で、行事や活動にやりがいを感じているグループと多忙感を感じているグループがある。今後は、行事の目的・育てたい児童・身につけさせたい力・教員のかかわり方等十分に話し合い共通理解を図ることで、能動的に取り組めるだろうと考える。

人権教育を中心に据えて教育活動を行ってきたが、それでも児童間で友だちを傷つけるような言動がみられることがある。一人ひとりが大切にされる学校とはどのようなものであるのかしっかりと話し合い、おかしいことはおかしいとはっきりと言え、正しい行動を選んでいける児童となれるよう、教職員集団での共通理解と同じ歩調で歩むことが必要とされる。